

大崎農業改良普及センターだより

Osaki

Vol. 163

2025年6月16日

Pick Up!

農事組合法人下高城ふああむ
に聞いてみた！

第54回

日本農業賞集団組織の部

大賞受賞の喜びの声

令和7年度普及計画の紹介

大崎農業改良普及センターでは、4つのプロジェクト課題を設定し活動します。

加美地域におけるさつまいもの 新たな産地形成に向けた生産技術の確立

活動期間：令和6年度～令和7年度

関係市町：色麻町、加美町

対象：JA加美よつば管内新規生産者、
有限会社ライスアーティスト

需要が高まっているさつまいもの新たな産地形成に向け、加美地域の環境に合わせた栽培体系を早期に確立するため、地域で先進的に取り組む生産者のノウハウを見える化しながら、新規生産者に対して栽培技術向上の支援を行います。



移植作業の実演

若手農業者の経営発展に向けた 水稲乾田直播栽培技術の定着

活動期間：令和7年度～令和8年度

関係市町：大崎市

対象：東部師山営農組合及び株式会社三本
木グリーンサービスの若手農業者

水田輪作体系における水稲乾田直播栽培技術の定着と営農管理システムを活用した経営管理の効率化を目指し、2名の若手農業者の支援を行います。彼らの取組が地域の担い手経営体に波及するよう、情報発信や技術交流を推進します。



播種後の管理について打合せ



野菜高温対策研修会

中山間地農業の核となる農産物直売所の 組織運営能力向上

活動期間：令和5年度～令和7年度

関係市町：加美町

対象：農事組合法人やくらい土産センター
さんちゃん会、プラビラボ

これまでPOP作成に関する研修会の開催や、売り場の環境改善、若手生産者を主体としたイベント開催等を支援してきました。最終年度となる今年度は、組織形態の見直しや世代交代に向けた支援を行います。



色麻町で初めての乾田直播栽培研修会

色麻町の地域計画実現に向けた 担い手の経営発展

活動期間：令和7年度～令和8年度

関係市町：色麻町

対象：農事組合法人下高城ふぁあむ、
清水集落営農組合

集落営農法人等の担い手への農地集積率を90%とする町の地域計画目標を達成するため、乾田直播や営農管理システム等の省力化技術導入により、先進的農業法人の基盤強化や集落営農組織の法人化等の支援を行います。

重点活動の紹介

- 1：**新たな担い手の確保・育成** 地域の担い手が減少する中、新規就農者を確保・育成することにより、新たな担い手としての定着を支援します。
- 2：**女性農業者の活躍支援** 女性農業者の経営参画や活躍を進めるため、目指す経営の形に応じたスキルアップを支援します。
- 3：**若手繁殖農家の技術・収益性向上支援** 飼料費高騰や子牛価格の下落が続く中、若手農家の経営安定化を図るため、技術向上や生産者同士の繋がり強化を支援します。
- 4：**管内農業法人・経営安定化支援** 各市町の「地域計画」において担い手に位置づけられる農業法人の経営の安定化を図り、持続的な経営を支援します。
- 5：**古川なすの産地再興に向けた難防除土壌病害の土づくりを中心とした総合防除技術の定着** 産地で課題となっている病害への対策として、土づくりや耕種的防除を組み合わせた総合防除の実施を支援します。
- 6：**アグリテックの導入支援** 水田農業の省力化・低コスト生産を推進するため、省力化に資する先端技術や営農管理システム等のスマート農業技術導入を支援します。

みどり戦略の実現に向けた取組が進んでいます

大崎地域では、持続可能な農業の推進に向けた「みどりの食料システム戦略」が着実に進展しています。大崎市と加美町は、それぞれ今年の3月と4月に「オーガニックビレッジ宣言」を行い、地域ぐるみで有機農業の拡大に取り組むことを表明しました。これらの市町においては、策定した有機農業実施計画の取組を通して、有機農業取組面積の拡大や学校給食等における有機農産物の利用拡大等が期待されます。

また、「みどり認定」を取得する農業者が増えており、大崎地域ではこれまで9件認定されています。認定を受けることで、設備投資の税制優遇や無利子融資、各種補助金の優先採択等の支援がありますので、ぜひ「みどり認定」を御検討ください。



加美町オーガニックビレッジ宣言の様子

地域計画の策定・実現に向けて

地域計画は、農業者や地域の皆様で作る、将来の農地利用の姿を明確化した地域農業の「設計図」です。

各地域の協議の場では、農業の担い手を中心に、地域農業の将来の在り方について活発な話し合いが進められてきました。県では、市町との情報交換会等を開催するとともに、各市町主催の説明会や協議の場等に参加し、地域計画策定に向けた取組を支援しました。その結果、令和7年3月31日時点で、管内全市町において、地域計画が策定・公告されました。

令和7年度も引き続き、地域の皆様や関係機関と力を合わせて、地域計画を実現できるよう支援を行います。



大崎・栗原地方地域計画策定推進に係る市町との情報交換会

Pick Up!

『農事組合法人下高城ふああむ』受賞おめでとうございます！ ～普及センター所長が聞いてみた、生産者の喜びの声～

今回は令和6年度（第54回）日本農業賞集
団組織の部大賞を受賞された農事組合法人下高
城ふああむの早坂成弘代表理事にお話をお聞き
しました。



所 長：この度はおめでとうございます。今
回、受賞されて組合員の反応などは
いかがでしたか？

早坂代表：組合員のモチベーションは上がりましたし、皆、名誉に
感じていると思います。

所 長：全員参加の“ぐるみ型”として、若い世代を含め家族ぐ
るみで取り組まれている点は素晴らしいです。地場野菜
の「高城ごぼう」の作業や大根祭りでは、女性部が大き
く貢献していて、活気に満ちていますね。



早坂代表：地域の人たち皆が仲良く、家族ぐるみで作業することは
自分たちが子供の時から当たり前でした。選別など細か
い作業は女性部にお任せしていますし、いずれは女性部を中心として、何か6
次産業化もできればと思っていますところ。

所 長：今年から乾田直播栽培を始められましたが、今後の目標を含め、いかがでしょ
うか。

早坂代表：代掻き・田植えが必要なくなるというのはありがたいですね。これからは地域
外からも農地が集積してくるだろうし、土地利用型農業において規模拡大は必
要です。まずは今年、乾田直播栽培を成功させて、今後の規模拡大に繋げてい
きたいと思っています。
(聞き手：所長 宮本晴恵)

地域農業を支える若手農業者「大崎4Hクラブ」会員募集中！

大崎4Hクラブは、農業技術等の改善・研
究活動や同世代の仲間づくりを目的に、普及
センター管内の青年農業者10人で活動して
います。同世代のネットワークを広げたい方、
仲間とともに農業を盛り上げていきたい方、
御連絡をお待ちしています！



←4Hクラブについて詳しくはこちら
「宮城県HP 宮城県農村青少年クラブ連絡協議会」



農村教育青年会議の様子

発行 宮城県大崎農業改良普及センター 〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1-1
電話 (0229)91-0727 (地域農業班) FAX (0229)23-0910
(0229)91-0726 (先進技術班)
HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/osnokai/>

普及センターHPはこちらから→

